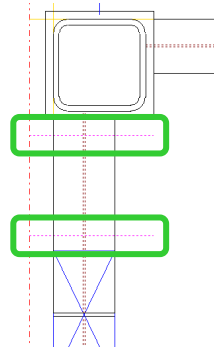


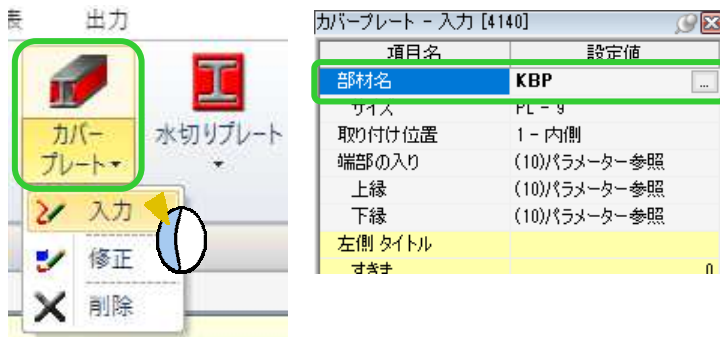
カバークレートを入力したい！ 二次部材入力から設定できます。

今回は、ブラケットに補助線～補助線間で入力します。
カバークレートを入れたい位置に補助線を入力します。

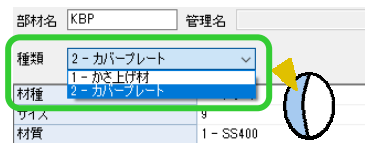


【二次部材】 - 【カバークレートを】 - 【入力】 をクリックします。

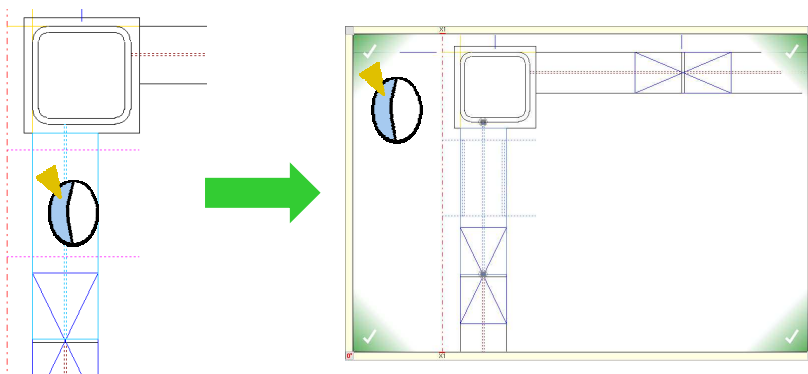
入力シートから登録した部材を選択します。



カバークレートを
【二次部材マスター】 - 【かさ上げ材】で、
種類を『2-カバークレートを』を選択し
登録します。

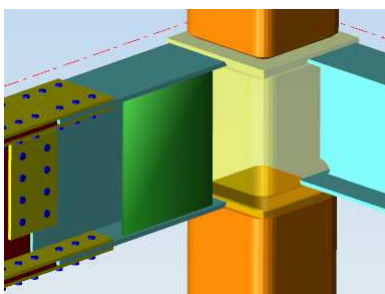


カバークレートを入力するブラケット・補助線の順にクリックし、四隅の☑をクリックします。



補助線を使用しない場合
【カバークレートを】 - 【入力】の
『延長量』・『すきま』を入力し、
長さを調整してください。

3D ソリッドビューアで確認できます。



カバークレートを入力時、取り付け位置を『2-外側』にすると
梁外面に取り付けることができます。

1-内側



2-外側

